

## 新型インフルエンザ対策検討小委員会報告書（改訂版）骨子案

## I. はじめに

## II. 総論—新型インフルエンザの危機

1. 新型インフルエンザ出現の助走過程
2. 新型インフルエンザ出現理論
3. 新型インフルエンザの予測震源地
4. 新型インフルエンザの出現様式
5. 新型インフルエンザが出現した場合の影響
6. 新型インフルエンザへの対応の基本姿勢

## III. 前回の報告書以降の取組み

1. インフルエンザ等特定感染症予防指針の策定
2. 発生情報の収集、分析及び還元
  - ・国内のサーベイランス
  - ・国際的な取組み
3. 情報の提供
  - ・各種取組み
4. ワクチン
  - ・予防接種法の改正
  - ・ワクチンの安定供給に関する取組み
  - ・新型インフルエンザワクチン生産に必要な準備
  - ・その他
5. 検査
  - ・迅速診断キットの承認と（安定）供給
  - ・検査体制の充実
6. 治療
  - ・抗インフルエンザウイルス薬の承認
  - ・インフルエンザ治療の普及
  - ・抗インフルエンザウイルス薬の安定供給
7. 医療体制の整備
  - ・感染症法に基づく医療体制の整備

## IV. レベル別対応

1. レベル別対応の考え
  - ・各レベルの対応の定義
2. 各レベルごとの対応
  - (1) レベル0

- ・普段からのインフルエンザ対策と新型インフルエンザ対策の関係とその重要性
- (2) レベルⅠ（海外での鳥インフルエンザ発生時）
  - ア. 発生情報の収集、分析及び還元
    - ・海外の発生事例の情報収集（検査）
    - ・専門家の派遣や国際会議への参加
  - イ. 情報の提供
    - ・住民への正確な情報提供
    - ・検疫所での渡航者・入国者への注意喚起
    - ・外務省における情報提供
  - ウ. 検査
    - ・検査体制の確認
  - エ. 治療
    - ・患者の治療体制の確認
  - オ. 国際協力
    - ・新型インフルエンザワクチン候補株の開発
- (3) レベルⅡ（国内での鳥インフルエンザ発生時）
  - ア. 発生情報の収集、分析及び還元
    - ・改正感染症法に基づく4類感染症としての報告
    - ・高病原性鳥インフルエンザに関する患者サーベイランスの強化
    - ・病鳥との接触者の疫学調査
  - イ. ワクチン
    - ・感染したトリと接触した者及び殺処分に従事する者へのヒトインフルエンザワクチンの接種の勧奨
  - ウ. 検査
    - ・体制の確保
  - エ. 治療
    - ・適切な医療の確保
- (4) レベルⅢ（海外での新型インフルエンザ発生時）
  - ア. 法整備
    - ・指定感染症、検疫法を準用する感染症への指定
  - イ. 発生情報の収集、分析及び還元
    - ・サーベイランスの強化
  - ウ. 情報の提供
    - ・情報提供の強化
  - エ. 検疫
    - ・渡航延期勧告
    - ・流行地域からの入国者に対する検疫強化
  - オ. ワクチン
    - ・新型インフルエンザワクチンの生産

(5) レベルⅣ（国内での新型インフルエンザ発生時）

- ア．発生情報の収集、分析及び還元
  - ・サーベイランスの強化
  - ・精密調査対象集団の設定と調査
- イ．情報の提供
  - ・海外への情報提供の強化
  - ・予防方法の普及・啓発
- ウ．発生拡大防止のための取り組み
  - ・感染症法に基づく入院勧告等
- エ．検疫
  - ・出国時健康診査の実施
- オ．検査
  - ・新型インフルエンザに対する検査体制の確認
- カ．治療
  - ・治療体制の確保

(6) レベルⅤ（新型インフルエンザ大規模発生時）

- ア．発生情報の収集、分析及び還元
  - ・疫学調査・患者調査
- イ．情報の提供の強化
  - ・情報デスクの設置
- ウ．発生拡大防止のための取組み
  - ・集会の自粛、学校閉鎖等
- エ．海外への患者輸出防止のための取組み
  - ・出国の自粛勧告
- オ．医療体制の整備
  - ・結核病床や空床の活用
  - ・公民館、体育館等における患者への治療

V．新型インフルエンザワクチン

- 1．開発すべき新型インフルエンザワクチンの種類
- 2．新型インフルエンザワクチンの開発、治験
- 3．新型インフルエンザワクチンの生産
- 4．接種の優先順位の検討
- 5．副反応モニタリング

VI．治療薬

- 1．新型インフルエンザ発生時に備えた抗インフルエンザウイルス薬の種類
- 2．リン酸オセルタミビルについて
  - (1) 必要量

(2) 投与優先順位

(3) 新型インフルエンザウイルスに対する用法用量の検討

## VII. 医療供給体制

1. 超過医療需要の推計
2. 超過医療需要に対応できる医療供給体制の確保
3. 院内感染対策

## VIII. 検査等

1. 亜型まで判定可能な迅速な診断方法の確立
2. 国際関係法規（IHR）改正の動きへの対応

## IX. 国際的な連携

## X. 終わりに

### X I. 資料

- ・ 検討委員会の名簿
- ・        //        の開催日程と議題
- ・ 定義